



淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2003
春号
VOL.12
平成15年4月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県津名郡東浦町夢舞台1番地
電話 (0799) 74-1020
FAX (0799) 74-1021
http://www.yumebutai.org
info@yumebutai.org



春到来 (日)

Spring has come! (英)

春来到 (中)

봄이 왔어요. (韓)

花咲く島の
リゾート&コンファレンス

フレッシュマンキャンプ、
オリエンテーション、
研修から国際会議まで
多催に開催!

春の海
ひいろす
終日のたりのたりかな
燕村

『山田脩二の新淡路百景』より

写真上 - 西浦海岸五色浜より
かりこ
雁子岬を望む

写真下 - 五色浜

2003年4月～7月開催予定の主な会議一覧

会議名	主催者・お問い合わせ先	電話番号
4月		
スウェーデンの音楽療法レクチャーと知的な障害をもつ子どもの「ラムセ/ンド」ヴァイオリンコンサート	(財)ひょうご子ども家庭福祉財団「スウェーデンの音楽療法」係	078-382-0294
津名ライオンズクラブ設立25周年記念式典	津名ライオンズクラブ	0799-62-3664
社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック第2回会員会議所会議	(社)日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック	0799-22-0061
兵庫大学短期大学部美術デザイン学科フレッシュマンキャンプ	兵庫大学 学生センター学生課	0794-27-9975
花祭り2003 コンテナガーデンコンテスト表彰式&オランダフラワーショーオープニング記念講演	(財)淡路花博記念事業協会	0799-75-2100
川合研究室ゼミ	大阪産業科学研究所	06-6879-8445
第32回UV-ABCub	神戸大学大学院医学系研究科	078-382-6131
5月		
河田研究室セミナー	大阪大学大学院工学科応用物理学	06-6879-7847
ICS/ISF 2003年総会	(社)日本船主協会	03-3264-7180
さつき会 総会	さつき会幹事	06-6493-1181
6月		
近畿女性施設長フォーラム	事務局	078-974-4812
全国美術館会議	兵庫県立美術館	078-262-0901
酵素・補酵素を楽しむ会	(独)産業技術総合研究所人間系特別研究体	0727-51-9521
日米科学セミナー	名古屋大学理学部	052-789-3654
The 6th APEX International Workshop	東大気候システム研究センター中島研究室	03-5453-3959
7月		
第30回 BMSコンファレンス	BMS研究会	075-724-7787
21世紀COE自然共生化学の創成	大阪大学大学院理学研究科	06-6850-5445
煎茶松風清社野外研究会	煎茶松風清社松風会	06-6628-3798
CREST&QNN03 ジョイント国際ワークショップ(仮称)	徳島大学大学院工学研究科	088-656-7389
第25回フラーレン・ナノチューブ総合シンポジウム	大阪府立大学大学院理学研究科物質科学	06-6605-2558
免疫サマースクール2003	日本免疫学会 免疫サマースクール2003事務局	075-751-4012
第41回触媒研究懇談会	触媒学会関西地区	06-6441-5531

第30回 BMS (生物系質量分析) コンファレンス

6-9 JUL. 2003



実行委員長 山岡亮平

BMS(Biological Mass Spectrometry)コンファレンスは質量分析を主体とする医学、薬学、農学、環境科学を含めたあらゆる生命科学の研究活動を支援する目的で、質量分析学会のBMS研究会がその活動の一環として毎年3泊4日で開催する勉強会です。例年学会、官界、関連企業、装置メーカーなどから300名ほどの参加者があります。ノーベル化学賞を受賞した島津製作所の田中耕一フェローも主要メンバーの1人で海外出張中以外は皆出席です。今年度は「質量分析から見た生命科学～インフォマティクスと薬物動態を中心に～」を主題として開催しますが、田中耕一フェローも「MALDI-TOF-MS-その将来(仮題)」と題して1時間の基調講演を行います。また淡路という土地柄を考慮し京都大学副学長で地震学の権威尾池和夫先生にも「西日本はいまだ地震活動期」と題して特別講演を行っていただきます。これまでの文章を読むと堅苦しい一日中勉強ばかりしているような印象を与えますが、3日目には午後自由討論時間と題してフリータイムが用意されています。また会期中午後9時の夜の部終了後は各メーカーのご厚意により個別のフリーディスカッションルームを用意していただき、12時頃まで演者を交えての本音の討論が潤滑滑入れながら可能です。

今回は第30回の記念大会なので特に気合いを入れて会場を選ばせていただきました。声をかけていただきました会場関係者の方には特に感謝いたします。

主催者から開催に寄せて

ICS/ISF 2003年総会

11-13 May 2003



社団法人 日本船主協会
理事長 福島義章

2003年5月11日～13日に淡路夢舞台国際会議場で、ICS(国際海運会議所:1921年設立)およびISF(国際海運連盟:1909年設立)の総会が夫々開催されます。

両組織は、ともにコンテナ本部を置く国際団体で、当協会を含む世界30ヶ国以上の船主協会(海運会社の事業者団体)が加盟しており、ICSは主に船舶の航行安全や海洋環境問題、ISFは船員の労働条件などについてメンバーの意見をとりまとめ、政府レベルの議論に反映させています。

周囲を海に囲まれたわが国は、年間貿易量が約9億トンを上る貿易大国であるとともに、その99.7%を海運が運んでいる世界有数の海運大国でもあります。当協会はICSには設立時(大正10年)、ISFには1957年(昭和32年)から日本の海運業界を代表して加盟しており、本年の総会のホスト役を務めることとなりました。

会議では、米国テロ後の保安対策や、船舶の各種安全対策、海洋汚染の防止策などについて意見交換が行われる予定です。

実り多い会議となるよう、皆様のご支援を宜しくお願い致します。

IT環境 さらに 充実

ビジネスセンター周辺において、無線LANによるインターネット接続サービスを始めました。皆様のおニーズにお応えし、さらに充実のIT環境が実現。ビジネスセンターでは、ご利用無料のパソコンを常設、持ち込み用のパソコンデスクもあり、ご好評いただいております。その他、コピー機、プリンターも完備。インターネット検索や資料作成等、会議準備がスピーディ、スムーズ、スマートに。ぜひご利用ください。

1～3月に開催された主な催事



第4回日本磁気共鳴医学会国際シンポジウム



第45回全国カーネーション兵庫大会



BANPIS'03



第20回ひょうご花と緑のコンクール表彰式



第6回EAFONS国際会議 in JAPAN



Awaji Symposium Space Platforms for Water and Climate Observation

第9回 14-16 Feb. 2003

日本胎児心臓病研究会

第9回日本胎児心臓病研究会は、2003年2月14日から3日間にわたり、国内外から約300名の参加者を得て開催された。胎児に対する医療とい



兵庫県立こども病院 循環器科小児科部長

黒江 兼司

まだ混沌とした分野であるにも関わらず、一般の方からの関心や要求は年々高くなり、それに対応する必要からも、医療側の参加者が予想以上に多くなった。従って、新たに椅子を追加せざるを得なかったが、夢舞台のスタッフの方には迅速に対処して頂いた。討議、教育講演、特別講演も第一級の内容であり、参加された方々からも好評であり、今後の胎児医療の発展に寄与する会に出来たと感じる。この会は初期の頃は、泊り込みで、

夜中まで討論を続けるような会であったが、今回も無理をかなえて頂き、その伝統を踏襲出来た事は、会議場やホテルの関係者の御協力のおかげと感謝している。初日の夕は、軽食をとりながらの討論を行い、2日目の夜には、懇親会内での発表も取り入れた。また、ここ数年、モンゴル国立母子保健研究センターで、有志の一人として、カテーテル治療による医療協力を行っている関係から、モンゴル国立民族舞踊団のメンバーによる、馬頭琴コンサートを行ったのも、なかなか好評であった。最終日は、小さな「いのち」をみつめる目 - という市民公開シンポジウムを開催した。こちらは、一般市民の方に、現在、胎児心臓医療が抱えている問題点を知ってもらい、今後の胎児心臓医療の方向性を、一緒に考えてもらいたいと企画したシンポジウムであったが、雨にも関わらず、300人もの参加があった。会の後、出席された方々から、「大変感銘を受けた」、「考える機会となった」と、メールやお手紙を頂いた。何度か打ち合わせを開き、討議し準備したが、その苦勞も本当に報われた思いがある。最後に、宿泊施設としてのウェスティンホテル淡路は非常に好評であった。また、車でのアクセスは予想以上に良好であったと、参加者は伝えてくれたが、同時に橋の通行料が高い事へのコメントがあったのは少し残念な事と思われた。

会議開催を終えて

IEMC

2003年2月28日から3月2日まで、International Symposium on Emergent Mechanisms of Communication (IEMC) が開催された。

動的インタラクションによるコミュニケーション創発機構の構成と解明

28 Feb. - 2 Mar. 2003

本国際会議は、文部科学省「21世紀型革新的先端ライフサイエンス技術開発プロジェクト」で本年度から、始まった「動的インタラクションによるコミュニケーション創発機構の構成と解明」研究プロジェクト(プロジェクトリーダー:京都大学乾敏郎教授)が主催する第一回国際シンポジウムである。内外からそれぞれの二人の招待講演者を含め、全体で10の講演、15のポスター発表を通じて、ヒトのコミュニケーションがどのような過程で発生したかを、認知科学、神経科学、非線形科学、ロボティクスからのそれぞれのアプローチを紹介し、異分野融合研究の熱い議論がなされ、有意義な3日間であった。



領域代表
京都大学
大学院情報学研究所・教授

乾 敏郎



実行委員長
大阪大学
大学院工学研究科・教授

浅田 稔



夢舞台アルバム

2002



安全で要人の警備も容易な島の中の会議場です。W杯ではイングランドチームメディアセンターとして注目されました。



長期にわたる会議・研修も、精神的に解放される環境があります。国営明石海峡公園もオープンし、さらに美観が広がりました。



国際観光振興会(JNTO)が2001年国際会議統計を発表。国際会議件数が国際会議場の中で8位(36件)と、国内外の皆様にご愛顧いただきました。



「よく学びよく遊ぶ」の環境があります。サマースクール、ゼミ合宿もイベント開催いただきました。2002年開催の研修の数はなんと20回超、在阪の某製薬会社の皆様に感謝。



エクスカーション、レディースプラン、アトラクションにも事欠かず。なかでも淡路人形浄瑠璃は国の重要無形民族文化財。海外からのお客様にも喜ばれました。



バリアフリーの夢舞台。福祉の会議で、お身体の不自由な方が多数ご来場。パーティー、茶会ともに成功裡に終え、賛辞を頂戴しました。



バリエーション豊かな夢舞台レセプション。「奇跡の星の植物館」でのレセプションは、淡路の美味と非日常的美空間に酔いしれる参加者で、拍手喝采でした。

世界から、日本から、快適アクセス

明石海峡大橋を經由し、車で大阪から60分、神戸から30分
(淡路I.C.、東浦I.C.から車で5分)

交通アクセス



ご利用料金(税込)

会議室名称	面積(m ²)	利用料金(円)				
		9時~12時	13時~17時	9時~17時	13時~21時	
メインホール	580	90,000	120,000	209,000	225,000	
イベントホール	481	75,000	100,000	174,000	187,000	
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000	113,000	
ホール	A	127	22,000	30,000	51,000	56,000
	B	258	44,000	58,000	101,000	109,000
会議室	311	179	15,000	20,000	35,000	40,000
	301	173	15,000	20,000	35,000	39,000
	405	91	8,000	11,000	18,000	21,000
茶室	A	90	18,000	24,000	42,000	45,000
	B	10	3,000	3,000	5,000	6,000
合計(全館利用)			407,000	539,000	927,000	1,021,000

他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9-17時)からご用意しております。

●●新料金区分ができました!●●●●

従来の料金区分に13:00~21:00の新区分を設けました。同時帯、従来よりもリーズナブルにお使いいただけます。午後からの会議スタートでゆったりと、夜は落ちついたホールでパーティーなど、心行くまでご利用ください。

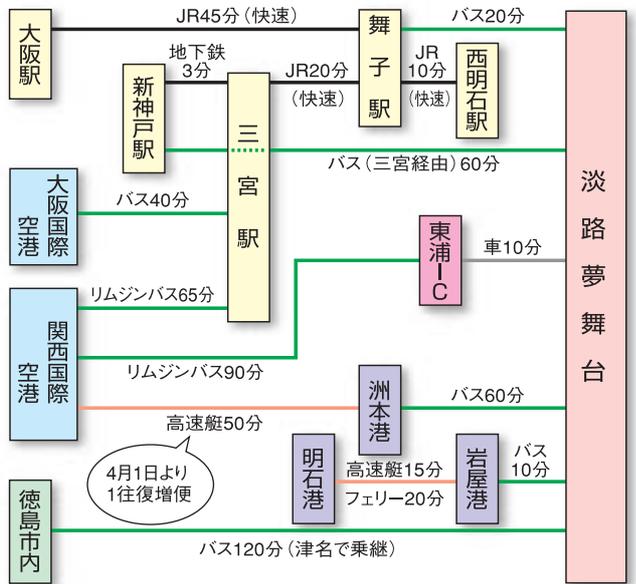
淡路花祭2003

～アフターコンベンションに花と緑のリラクゼーション～

3月21日~5月25日、「淡路花祭2003」が淡路夢舞台、国営明石海峡公園において開催されます。オランダフラワーショー、国際ランドスケープ&ガーデニングショー、市民ガーデンショーなど、花と緑が多彩に演出されます。

また、あわじ花さしきや淡路島公園、淡路景観園芸学校でもサテライト会場としてイベントが開催され、期間中、北淡路の観光施設などを循環するループバスも運行されます。

春の陽気と春風に包まれて、花の島で春を感じてみませんか?



▶ 運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。
<http://www.yumebutai.org>

【ご参考：関西国際空港から関西主要5会議場 所要時間】

関西国際空港	→ 淡路夢舞台 国際会議場	・リムジンバスで東浦まで90分、ホテルバスで10分 → 計100分 ・リムジンバスで三宮まで65分、JRとバスで40分 → 計105分 ・高速艇で洲本港まで50分、ホテルバスで40分 → 計90分 ・タクシーで80分
	→ 京都国際会館	・リムジンバスで京都駅まで95分、地下鉄で20分 → 計115分 ・JRで京都駅まで75分、地下鉄で20分 → 計95分
	→ 大阪国際会議場	・JRで大阪駅まで55分、バスで15分 → 計70分
	→ 神戸国際会議場	・リムジンバスで三宮駅まで65分、ボートライナーで15分 → 計80分
	→ 奈良県新公会堂	・リムジンバスで奈良駅まで85分、バスで10分 → 計95分

□ご利用にお得な制度□□□□

- ▶ **(財)兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金**
以下の要件を満たす国際会議に、500万円を限度として開催総経費の10%以内を助成します。
開催日程3日以上
参加国は日本を含め5カ国以上
国外参加者の比率が20%以上
その他の国際会議には、200万円を限度に開催総経費の5%以内を助成します。
このほか、一定の条件を満たした会議等について、無利息の貸付金制度もあります。
- ▶ **(財)中内カコンベンション振興財団の助成金**
兵庫県内で開催される国際・国内会議や、それに付随する展示会・見本市への助成金の交付と開催準備金の貸付を行っています。
上記、助成金・貸付金制度との併用可。
詳細は同財団へ。TEL 078-303-8111
- ▶ **「ウェスティンホテル淡路」ご利用時のコンファレンスレートについて**
国際会議場での会議を伴う宿泊(15名様以上)にご利用いただける同レートにより、「ウェスティンホテル淡路」の宿泊料が最大で通常の50%を超える割引となります。
(祝祭日、特定日を除く日曜日から木曜日に適用)

あ と が き

桜花の候、花便りがあちらこちらから聞かれる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、花あり温泉あり美食処ありの春の北淡路を巡るループバス「花バス」に揺られ、淡路島を周遊しました。山道を走り、行く先に海を臨み、お行儀良く並んだ道端の花々に心ませながら。遠くでは腰を丸めたおはあさんがバスに向かって手を振ってくれる姿に思わず顔がほころんで。「ほのほの」「ゆらゆら」とどこか懐かしい雰囲気をもつ島、淡路。小さなペンションや保養所を所々で見かけるのは、都市の「きびきび」「ごたごた」に疲れた人が、ほっと一息つける時の流れがあるのかも知れません。「神様の宝石でできた島」という歌があります。淡路島には豪華なジュエリーやネオンのようなきらびやかさや派手さはありませんが、素朴で懐かしさ漂う豊かな自然や「神様の宝石」のような天然のきらめき、大切な何かをこの島は守り続けているような気がします。

春の花咲く淡路島、きっと心満たしてくれるひとときをお過ごしいただけるのではないのでしょうか。(穴山 万里子)